

## 令和3年度 全国安全週間

本週間 令和3年7月1日～7月7日

準備期間 令和3年6月1日～6月30日

スローガン

### 「持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場」

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で94回目を迎えます。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害は長期的には減少しており、令和2年の労働災害による死亡者数は3年連続で過去最少となる見込みです。

一方、休業4日以上労働災害による死傷者数は、高齢者の労働災害、転倒災害や「動作の反動・無理な動作」による労働災害が年々増加していることに加え、新型コロナウイルス感染症の罹患による労働災害の増加により、平成14年以降で最多となる見込みです。

このような状況において労働災害を減少させるためには、働く高齢者の増加等の就業構造の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施していく必要があります。

このような状況を踏まえ、上記スローガンの下、更なる労働災害の減少を図ることを目的として安全衛生管理に取り組んでいただくようお願いいたします。

青梅労働基準監督署

掲載スペース等の問題により、上記内容を掲載できない場合には、次ページの例のような内容で掲載いただければ幸いです。

## 令和3年度 全国安全週間

本週間 令和3年7月1日～7月7日

準備期間 令和3年6月1日～6月30日

### 「持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場」

全国安全週間は、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、今年で94回目を迎えます。

労働災害を減少させるためには、働く高齢者の増加等の就業構造の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施していく必要があります。

上記スローガンの下、更なる労働災害の減少を図ることを目的として安全衛生管理に取り組んでいただくようお願いいたします。

青梅労働基準監督署